

令和3年度第1回愛西市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会

会議録

| | |
|--------|---|
| 会議名称 | 令和3年度第1回愛西市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会 |
| 開催日時 | 令和4年2月16日（水） 書面開催 |
| 開催場所 | 書面開催 |
| 議長名 | 岩崎 恭典 |
| 出席者 | 書面決議者 20名（未評決者 1名） |
| 欠席者 | — |
| 公開・非公開 | — |
| 傍聴人の数 | — |
| 議題 | <p>(1) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(令和2年度実施分)を活用した事業に関する効果検証について</p> <p>(2) 第2次愛西市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る基本目標の数値目標及び各施策KPIの現状について</p> <p>報告事項</p> <p>(1) まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関する寄附実績について</p> |
| 会議経過 | <p>【会議の概要】</p> <p>書面会議により会議を行い、議題に対し書面評決を行った。</p> <p>内容は次のとおり。</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（令和2年度実施分）を活用した事業に関する効果検証について</p> <p>(2) 第2次愛西市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る基本目標の数値目標及び各施策KPIの現状について</p> <p>・結果 (1)・(2)</p> <p>意見集計結果：市の意見に同意する （市の考えに同意する 18名・市の考えに意見する 2名）</p> |
| 会議資料 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年度第1回愛西市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会次第 ・ 地方創生臨時交付金を活用した事業に関する効果検証について【資料 1-1】 ・ 評価の方法【資料 1-2】 ・ 第2次愛西市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況について【資料 2】 ・ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関する寄附実績について【資料 3-1】 ・ 企業版ふるさと納税の概要【資料 3-2】 |

意見等の概要は次のとおりです。

・①について

| 意見 | 市の考え |
|---|---|
| <p>・殆どの評価がAの中、農作業省力化設備緊急整備事業についてのみC評価となっている。まち・ひと・しごと創生総合戦略の農業振興にもつながるものだと思うが、次年度以降も継続的に取り組む予定はあるのか。</p> | <p>資料 1-1 2 事業者支援「農作業省力化設備緊急整備事業」につきましては、新型コロナウイルス感染症対策に伴い愛知県が行う事業への上乗せ補助事業であるため、令和2年度のみ事業となります。</p> <p>同様な補助事業として、産地パワーアップ事業（生産性の向上・農作業省力化）があり、毎年実施しています。</p> |
| <p>・運動習慣促進応援事業は、A評価されているが、コロナ禍でも従前と変わらぬ活動ができたということか。この施策の効果把握は、難しいと思うが、どのような方法で効果把握したのか。</p> | <p>資料 1-1 1 市民生活応援「運動習慣促進応援事業」の効果については、スポーツ施設の利用人数により把握しております。コロナ禍で利用制限があった令和2年3月から5月までの利用人数が13,941人であったのに対し、事業を実施した令和2年6月から8月までの利用人数が59,531人であったことから、運動習慣を回復するよいきっかけとなったとしてA評価としております。</p> |
| <p>・上水道料金免除は、全戸対象にした施策で効果を実感しにくいため、本当に困っている世帯が把握できれば、こちらの方に重点配分した方がよいのではと思う。</p> <p>・農作業省力化設備緊急整備の制度活用事業者が少数だった原因が更に解析されると、次の施策へ繋がると思う。</p> | <p>事務事業へのご意見として参考にさせていただきます。</p> |

| 意見 | 市の考え |
|---|----------------------------------|
| <p>・公立学校のデジタル推進について、先生の知識度、先生と生徒のミスマッチ・理解不足で対応できない生徒の対応等、今後の実施状況の追跡が必要と思われる。効果が少なくならないよう生徒のレベルアップのためにも毎年度効果度及び支援方法を検証する必要がある。</p> | <p>事務事業へのご意見として参考にさせていただきます。</p> |

・②について

| 意見 | 市の考え |
|--|---|
| <p>・施策 2-1：ふるさと納税寄附金窓口を増やすことは利用者側としては使い勝手がよくなり、とてもよいアプローチだと思う。一方、寄附件数の更なる増加に向けて取り組まれる活動はあるのか。既に当初目標を達成しているのに、目標の上方修正をしてもよいのではと考える。</p> | <p>施策 2-1「ふるさと応援寄附者数」については、寄附件数の更なる増加に向けて、返礼品の追加や協力会社を増やすような取り組みが必要であると考えています。また、さらに多くの方に知っていただけるよう、より効果的な広報媒体の活用を検討しております。</p> |
| <p>・施策 3-2：子育てポータルサイトの登録者数の増加具合をみても、Web 媒体を用いた情報発信は需要もあるようなので、発信内容のアンケートを行うことでよりよいサービスとなるのではないかと。また保育施設の数や労働者数などの状況はどうか。</p> | <p>施策 3-2 について、Web 媒体を活用した情報発信については、誰でも気軽に活用できるよう、今後も積極的に活用していきたいと考えております。現在、市内には保育所が5園、認定こども園が4園ありますが、働きながら子育てをしている方は、年々増加傾向にあります。</p> |
| <p>・施策 4-1：新型コロナウイルスの影響か、特定健康診査受診率が下がっている。改善に向けた取組はあるのか。</p> | <p>施策 4-1「特定健康診査受診率」について、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、集団健康診査および受診勧奨通知事業も中止しました。令和3年度は感染症対策を講じ、集団健診を実施しました。健診費用の無償化、受診勧奨事業も再開し、受診率は42.4%（暫定値）まで回復しております。</p> |

| 意見 | 市の考え |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・施策1-3：農業DXの推進を図ることで更なる農業振興に繋がると考える。セミナーなどを実施することで、若年世代が農業に興味をもつ可能性が広がるのではないかと。道の駅の開設にあわせて既存の農業に加え、新しい農業に注力することで若い力を呼び込んでいく取組が有効ではないかと。 ・在住の製造業従事者が減少傾向にある中で、工業団地造成、新規企業の誘致は重要施策であるが、コロナ禍で企業環境は大きく変化しており、どのような企業を今後誘致すべきか再考が必要だと思ふ。 ・愛西市のPRのためLINEやYou Tubeを活用されたのは大変良いと思うが、You Tubeで魅力ある愛西市を紹介したらどうか。 ・国内の他の自治体でもいろんな特徴ある施策があるので、愛西市にマッチした施策を検討してはどうか。 | <p style="text-align: center;">事務事業へのご意見として参考にさせていただきます。</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> ・愛西市は近隣市と比較して工業誘致が目に見えて進んでいるとの意見を伺うことがある。しかし、ロジステックであるため新規採用者数が少ないことは残念である。市の歳入確保と財源拡大のためにも女性の労働環境を整え、家族の必要所得を増やすこと、雇用数の増加を願いたい。 ・コロナ禍の対策として愛西市商工会プレミアム商品券の発行、GoToトラベル、GoToイーツ等を行い、消費の拡大により各業界関係先への支援など可能な限り実施し、コロナ禍前の消費者環境に戻るよう切に期待したい。 | <p style="text-align: center;">事務事業へのご意見として参考にさせていただきます。</p> |